



子どもにツケをまわさない!【無所属 36歳】

埼玉県議会議員 (戸田市)

ふみひと

# すがわら文仁



49号 発行者:菅原文仁 戸田市本町1-21-8-1F TEL/FAX 048-432-3585 (新事務所)  
ホームページ sugawarafumihito.com メールアドレス sawayaka@sugawarafumihito.com

※すがわらレポートは、定期的に発行する気軽な県政報告です。

菅原文仁(すがわらふみひと) 【略歴】昭和50年7月30日生まれ 36歳 戸田市立美谷本小学校 同美笹中学校 埼玉県立伊奈学園総合高校 日本体育大学卒業(教員免許取得) 明治大学大学院修了(公共政策学修士) 元社会体育会社(現NPO)代表 平成17年 1,993票を賜り市議会議員当選(第2位)平成21年 4,143票を賜り市議会議員再当選(戸田市歴代1位)平成23年 16,350票を賜り県議会議員初当選(戸田市歴代1位)【所属】県議会「刷新の会」(無所属中心の9名会派)幹事長代理 青年地方議員の会会員 若手政治家養成塾事務局長 戸田市体操協会会長 埼玉坂本龍馬会幹事【趣味】読書 史跡巡り B級グルメ探し【特技】バク転 のび太並みの早寝【座右の銘】上杉鷹山翁の「なせばなる、なさねばならぬ、なにごとも」【家族】父、母、妻【夢】努力した人が報われる社会を実現すること 【SNS】Twitter, Facebookで情報発信中

4月15日(日)

### 県立戸田公園

とだわらび青年会議所が主催させていただいた「スポーツごみ拾い大会」運営お手伝い。130人を超える参加者でにぎわいました。



4月16日(月)

### 行田浄水場内

埼玉県内初のメガソーラー施設を視察しました。総出力は1.2メガワット、年間発電量は一般家庭381軒、約530トンのCO2を削減する事ができます。



4月26日(木)

### 埼玉県庁衛生会館

埼玉県在住の世界一のピザ職人、赤坂一也氏がオーナーを務める「ワールドピッツェリアコパトンカフェ」が県庁内に開店。埼玉の食材を使ったピザの美味しいお店です。



5月11日(金)

### さいたま市上空

本年度に新規配備された埼玉防災航空隊の防災ヘリコプターのあらかわ3号に試乗。全国一充実した防災体制が構築されます。



5月16日(水)

### 埼玉県立上尾かしの木特別支援学校

旧上尾東高校をコンバージョンした同校。知的障害をもつ児童の放課後対策、災害時の対応等について個人視察しました。



5月30日(水)

### 兵庫県立がんセンター(明石市)

平成25年度に整備される埼玉県立がんセンターでも導入が検討される最新の放射線治療装置の導入状況を視察しました。



## 県政報告について

### ▼6月定例会が開会中です

6月18日~7月6日を会期とする県議会の定例会が開会中です。今回の議会には、南埼玉郡白岡町の市制施行に伴う関係条例を整備する条例をはじめとする7条例(6月18日現在)が知事から提出されております。なお今定例会における補正予算案は現在のところありません。

県政に関する一般質問では、刷新の会からは中屋敦慎一議員、小野克典議員が登壇して質問を行います。(詳細は県HPをご覧ください)

今年度、私は県の予算全体の20%(3300億円)の予算を所掌する「福祉・保健医療常任委員会」の委員として活動します。一言で福祉行政、保健医療行政といっても、本当に幅広い政策の範囲です。それぞれ「柱」として挙げるだけでも、福祉分野では、高齢者福祉、障害者(児)福祉、児童福祉、地域社会福祉、生活保護行政、ホームレス対策などがあります。また保健医療分野では、国民健康保険、後期高齢者医療制度、健康増進、保健予防対策、地域医療対策、食の安全対策、環境衛生、薬事対策、動物愛護などがあります。

まず福祉行政では、基本的には、自助自立を促すことを根本として、公正さや公平さを維持しながら、誰もが包容されるような福祉施策について提言を行うつもりです。また保健医療行政では、県民の命を守る最前線との認識に基づき、社会構造の変化に耐えられる制度の改革、また健康寿命の延伸といった新たな課題への対応、さらには高度化専門化する医療をしっかり機能分化し連携させ、地域医療のきめ細かい質の向上と量の充実をはかり、県民が安心して生活できる体制整備を目指して提言を行うつもりです。

現在、民主党政権は断末魔の様相であり、政府のガバナンスは崩壊に近づいております。地域政治は決められない政治に振り回されてばかりで、その体たらくを見るにつけ怒り心頭に発しますが、私は何が本当に市民のため将来のためになるのかを、冷静かつ長期的な視点で判断しながら、筋の通った主張を行い、一つ一つの課題解決を積み上げて参りたいと思います。

### ▼小児救急電話相談(＃8000)が深夜帯に延長します!(7月1日から)

昨年9月に提案して実現した、子供の急な病気や怪我への対処方法を看護師が電話でアドバイスする「小児救急電話相談事業」通称＃8000の相談時間延長が7月1日からついに始まります。

相談時間については現行の午後1時までから翌日午前7時までに延長されます。現在18府県で翌朝まで電話相談を実施しており、埼玉県は19番目となります。

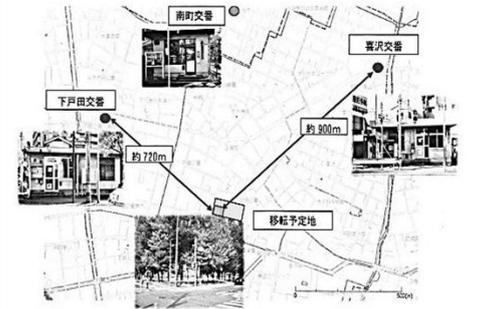
#### 【相談時間】

※7月1日~	相談時間帯
月曜~土曜日	午後7時~翌午前7時
日・祝・年末年始	午前9時~翌午前7時

＃8000 (NTT プッシュ回線、携帯電話) 048-833-7911 (IP、ひかり、ダイヤル回線)

### ▼喜沢交番と下戸田交番が移転、大型交番が中町多目的広場に新設されます

長年、下戸田地区の市民に親しまれてきた喜沢交番と下戸田交番が廃止され、統合という形で、新たに中町多目的広場に大型の交番が機能を強化して設置されます。(平成24年度中の予定)



交番移転予定地の概要  
住所 戸田市中町2丁目1358番の一部(中町多目的広場の一部)  
用途地域 第1種住居地域  
敷地面積 197.42㎡

中町多目的広場に197㎡の交番が新設

(前のページのつづき)

県警担当者によれば、その理由として、まず①築年数47年(古さ県内4位)の喜沢交番、築年数46年(古さ県内6位)の下戸田交番の建物の老朽化、そして②相談や取り調べなどの機能がなく狭隘化の問題があること、次に③多種多様化する犯罪に耐える交番機能の強化の必要性があること、さらに④今回の交番の移転には、戸田市から市有地である中町多目的広場を提供すると協議がまとまった事が挙げられています。

現状は、下戸田交番、喜沢交番双方が警察官6名の常時2人体制(3交代)+交番相談員1人ということで、例えば土日などで駐在さんが巡回パトロールや事案処理に出しまうと、いわゆる「空き交番」となってしまいますが、統合後は警察官12名の常時4人体制となりますので、いつも誰かがいる交番となります。また施設もバリアフリー化、来訪者の駐車場、相談機能強化、パトカーの駐留などが可能となります。

一方、廃止する2交番については元々市有地であることから、更地になり戸田市に返還される予定です。下戸田交番跡地については、南側にある旧戸田市休日等歯科診療所跡地と合わせて、上戸田福祉センター再整備により移転される、ふれあい安全ステーション(上戸田ふれあい広場)を移設する検討が進んでいるようです。また喜沢交番跡地については、検討中とのことです。

いずれにしても、今回の統合が戸田市にとってさらに犯罪抑止力強化となるように、今後予算要望等の中でパトロール車配備や、女性警察官配備、また防災に配慮した交番とするなどを要望します。また市全体の交番と抑止力強化についても提言して参ります。

### ▼生活保護制度について

何かと話題になっている生活保護制度について私なりの意見を述べたいと思います。そもそも生活保護法は、昭和25年の制度創設以降、なんら抜本的な改革がなされておらず、また近年の社会経済状況の変化にも対応が遅れており、まさに制度疲労を起している状況です。

制度の課題としてよく挙げられる事を列挙すると、①高齢基礎年金額や一般低所得者層の収入額が生活保護基準額より低いため不均衡が生じている問題、②受給者や親族、医療機関に対する調査や指導権限が厳格でなく不正受給や医療機関の過剰診療が横行している問題、③いわゆる「困い屋」といった生活貧困者の保護費を搾取る悪徳業の問題、④被保護者の社会的、経済的な自立に向けたインセンティブが働き難い制度となっており貧困から抜け出せない問題などが指摘されています。

これらの状況からも、国民の生活保護制度全般に対する不公平感や不信感はこれまでになく高まっており、このままでは我が国の大切にしていた勤勉の価値観やモラルが崩壊しかねない状況です。

先日、視察で大阪市西成区に視察に伺いました。西成区は4人に1人が生活保護受給者といわれており、支給日ともなると、区内はパチンコ屋をはじめ、いろいろな商売が賑わうとのことでした。私はそれを聞いて、月給20万でボーナスもなく、子供と奥さんを必死に食わせている友人を思い浮かべました。言葉で言い表せない、悔しい気持ちになりました。

努力が報われるような社会にするのは、私が政治を志した初志です。特に私と同年代以降には、働くことの素晴らしさや社会に貢献することの崇高さ、我欲ばかりで親に感謝もせず、何が本当に大切なことを忘れてしまった日本人とならないように、そして次世代に決してそのような教育はしないように一緒に考えてもらいたいと思っています。

今回の議会では、そのような思いから、国に対して、今日の社会情勢に対応した生活保護制度の適正化を図るために、生活保護法の抜本的な改正を求める意見書を作りました。提案に至るかどうかは他党派との協議によって左右されますが、なんとか自分のベストを尽くしていきたいと思っています。

### 県政調査事務所を移転しました

この度、昨年の統一地方選挙後から継続して借借していた県政調査事務所を移転いたしました。新たな事務所は表通りではありませんが、戸田第一小学校の近くの閑静な住宅が建並ぶマンションの1階となりました。

市役所にも程近く、より市民にお立ち寄りいただきやすい場所になったと思いますので、市政、県政に関するご意見やご提案、ご相談などがございましたら、ご連絡の上、どうぞお気軽にお越しください。



事務所住所 戸田市本町1-21-8-1F  
電話 FAX 048-432-3585  
営業時間 平日9時~17時

### 健全な民主主義のためのカンパのお願い

菅原文仁は、政党や団体、企業の支援は一切受けず、志だけで「ゼロ」から政治活動をはじめました。いつも徹底して説明責任を果たすために、目に見える活動を心がけておりますが、昨年から県議会議員となり、活動範囲が広がった分、常時活動費が不足しています。

そこで、一人でも多くの県民の方に、菅原文仁の政策をお伝えするために、しがらみのない真面目な政治活動を支えていただくカンパをお願いしております。

皆さまのご理解とご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。(公職選挙法により、政党や政治家は匿名の寄附を受けてはいけないことになっておりますので、カンパいただきました方は、ご一報下さいますよう、お願い申し上げます。)

カンパの口座  
ゆうちょ銀行 口座番号: 00180-1-782048  
(他の金融機関からの振込)  
店番: 019 店名: ○一九店(ゼロイチキュー店)  
口座番号: 0782048 すがわら文仁サポーターズ

## すがわら文仁一行日記

### 4月(卯月)

- 1日 美女木地区のお花見大会
- 2日 県議会政策調査
- 3日 事務所県政相談
- 4日 県議会政策調査
- 5日 政治家天命講座(文京区)
- 6日 事務所県政相談
- 7日 全日本体操競技選手権大会
- 8日 笹目神社さくら祭り
- 9日 市内小中学校入学式
- 10日 志木市議会議員選挙応援
- 11日 県議会政策調査
- 12日 県議会政策調査
- 13日 事務所県政相談
- 15日 戸田公園スポーツごみ拾い
- 16日 メガソーラー施設視察(行田市)
- 17日 県議会会派会合
- 18日 事務所県政相談
- 22日 地元自治会総会
- 23日 県議会政策調査
- 24日 世代格差について考える会(豊島区)
- 25日 事務所県政相談
- 26日 福祉保健医療常任委員会
- 27日 県議会会派会合
- 29日 地元婦人部総会

### 5月(皐月)

- 1日 県議会政策調査
- 2日 事務所県政相談
- 4日 体操協会会務(豊田市)
- 5日 体操協会会務(豊田市)
- 7日 青年会議所活動
- 8日 美女木地区まちづくり協議会総会
- 9日 事務所県政相談
- 10日 診療・介護報酬改定検証勉強会(千代田区)
- 11日 埼玉県防災航空隊へ視察(川島町)
- 13日 地元自治会総会
- 14日 レクリエーション協会総会
- 15日 県議会政策調査
- 16日 特別支援学校視察(上尾市)
- 17日 県議会会派会合
- 19日 事務所県政相談
- 20日 わんぱく相撲戸田場所
- 21日 事務所移転
- 22日 戸田商工会総会
- 23日 自治体総合フェア(江東区)
- 24日 倫理法人会
- 25日 戸田中央看護専門学校就職式
- 27日 体操協会会務
- 28日 県議会政策調査
- 29日 後援会打ち合わせ
- 30日 兵庫県立がんセンター視察(明石市)
- 31日 神戸市立医療センター視察(神戸市)

### 編集後記

昭和45年入社時、埼玉県小川町のわずか3店舗の小さな呉服店を、売上高4,660億円、系列1500店舗という、ユニクロに続き日本で2番目の衣料品チェーンストアに育て上げた「ファッションセンターしまむら」の藤原秀次郎会長の話を聞きました。

家計支出に占める衣料品への支出は、ピーク時に15兆円あったが現在は7兆円にまで減っているようですが、しかしそんな中でも40年間肩上がりで店舗を拡大し、高収益を上げ続けてきた藤原氏の経営理念は、さぞかしドライで欧米化したものだろう、との私の予想に反して、極めて日本的なもので、相互信頼を基本としたものでした。

曰く、低価格は当たり前で品質にこだわること。適正な利益を計上すること。調達先含めて共生化し自前主義にこだわること。徹底的に合理性を追求すること。そして何より会社を大きくするよりも社員にとって良い会社を目指すこと。というものでした。

私なりに政治に置き換えてみると「リーダーとは、長期的な視野に立って人間を中心に据えて物事に当てること」と解釈するに至りました。埼玉県が生んだ超一流のビジネスマンの言葉に脱帽したのでした。